



凜として生きる

生徒一人一人に寄添う丁寧な教育

- 主体的に行動し学ぶ力と人間力を向上 サイエンス教育・日本文化
- グローバルに羽ばたくための独自の英語教育
- 知的探究心を刺激する学習サポート体制
- 個性を尊重し多様なキャリア・進路をサポート

女性の自立

- 一、周囲に対する思いやりと物事に挑戦する逞しさをもつ
- 二、自らを律し、礼儀正しく、品格をもつ
- 三、文化を尊重し、豊かな表現力をもつ

世界のあらゆるものがICTによって自分とつながる社会「Society5.0」では、今までの常識が通用せず、果敢にチャレンジし、振り返りができる柔軟な思考を身につける必要があります。私たちは「凜として生きる」という教育理念により、いかなる状況でも自分の信念を貫いて行動できる姿勢を養ってきました。伝統的に行われている日本文化の学びは、「美しさ」を判断する普遍的な価値観を育て、「凜として生きる」ための強い心を育てます。また、生徒会活動や高校の探究学習WIQの中で、人の意見を尊重しつつ、自分の意志と考えで行動することができる、自立した女性を育成してきました。意見を出し合い、それをまとめ、発表する活動は、社会に出てからも重要な、自立した態度を備えることにつながります。今後さらに、企業や和洋女子大学と連携した教育を推し進め、社会に出てからの道筋を描きやすくしていきます。「和洋コース」「特進コース」「進学コース」では、それぞれの特長に合わせた進路指導をおこないます。幅広い選択肢を整え、私たちは生徒たちの多様な夢を実現させます。

和洋国府台女子中学校 校長 宮崎 康

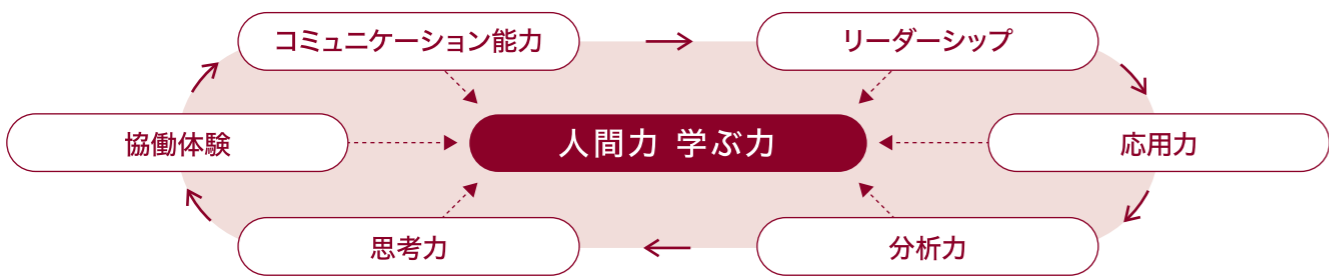


主体的に行動し 学ぶ力と人間力を向上

Wayo's Education

126年の歴史の中で、日本人としての品格を大切にしながら、主体的に行動し、対話によってさらに深く学ぶための女子教育を実践してきました。変化する社会に柔軟に対応し、自分らしい未来の選択を実現させるための人間力を、6年間の充実した学校生活の中で培います。

1 協働の中で考え、分析し、発表する授業を行い、社会が求める「主体的・対話的で深い学び」を実現させています。教科を横断してICTを活用、自己管理能力も養います。



グループワーク 生徒主体で課題に取り組み、問題を解決。	プレゼンテーション 論理性やデザイン力など、「伝える力」を發揮。	ディスカッション 他者の意見に耳を傾け、自分の考えを発表。
心を育む朝読書 毎朝10分間の読書で見識を広め、思考を深化。	学習ノート 定期テストに向け、自分の計画や改善点を確認。	自己管理能力の養成 手帳を活用し、生活や学習のリズムを調整。

五感を駆使するサイエンス教育

中学3年間での実験・観察は、約100項目。科学を実体験から学ぶことで、問題を自ら発見して解決する力を養います。フィールドワークを体験し、データ分析・レポート作成・プレゼンテーションも体得、生活に結びついた探究の中で自然の本質に迫ることで、「生きた学力」が得られます。



アカデミックスキルとICT

全教室に電子黒板を設置。一人が1台PCを持ち、授業に参加します。調べ学習で情報を取捨選択する眼を養い、日々の学習の中でグループワークを実践。探究型の学習など活用の場を大きく広げ、ICTを思考を深めるツールとして使いこなしています。



2 日本文化

現代社会において必要とされる「日本文化」の心と技を基礎から本格的に学び、時代を超えて通用する教養と品格を身につけます。作法の習得を通し、日常の中での礼儀や社会人としてのマナーも養います。さらに日本人としての文化基盤やアイデンティティが育まれ、やがてグローバル社会に羽ばたく人材として欠かせない素養を、着実に備えることができます。



茶道 校内の本格的な和室を使用し、茶道の正しい所作と日本ならではの伝統の心を学びます。	礼法 礼儀作法や正しい食事作法と共に、その場に適したふるまいなどを学びます。	邦楽 箏の奏法を習得しつつ和の精神に触れ、伝統芸能の神髄を理解できるようにします。	華道 日本の伝統美のあり方を理解し、教室に花を飾って身の回りを整える習慣も育みます。	書写 正しく美しい文字を書く技能を習得しつつ、文字を鑑賞する力も養います。
---	--	---	--	---

先生 Interview

―― 目指すのは、他者理解を支える「自己理解」

活発に生活を楽しむ中にも、どこか動じない落ちつきを持っている。学年進行とともに和洋生がこのようになっていくのはなぜなのか、考えてみました。そしてそれには、実験・対話・発表などの協働的・探究的な学びと、日本文化の学びという「両輪」が関係しているのではないかと気づきました。誰もが情報の波に晒され時間に追われる社会にあって、日本文化の時間に専門家による本格的な授業を受けている和洋生には、ゆっくりと自分と向き合う時間があります。その中で何かに気づき、自分と他者、どちらも大切にできる心が育っていく。きっとそういうことなのです。時代とともに必要なスキルは変わっても、この心の大切さは変わりません。

新教育研究部長 河口 竜行



グローバルに羽ばたくための 独自の英語教育

Global Education

世界の人々と対話するための生きた英語力を身につけ、異文化への理解を育てることが、和洋のグローバル教育の目標です。独自の英語教育メソッド「和洋ラウンドシステム」を軸に、英語研修や海外文化交流を行い、幅広い視野と発信力を磨いていきます。

和洋ラウンドシステム

子どもが言語を習得するときのように聞くことから始め、様々なアプローチにより、コミュニケーションに役立つ実践的な英語を身につけます。

和洋ラウンドシステムのポイント



自然な言語習得の過程をもとにリスニングから学習を進めることにより、外国語である英語の文章を読むことへの抵抗感を減らします。



単語・文法の学習を細分化しスモールステップにして行うことで、より深い定着を促します。



既習の単語・文法を用いる表現活動を行うことで、実際に英語を「使う」喜びを感じます。



教科書の各単元を異なるアプローチから時間をおいて繰り返し扱うことで、新たな知識に触れる機会を増やし、英語の習得を促します。



自分の日常生活や社会における時事問題を英語で扱うことで知的好奇心を促し、英語を学ぶ意欲を向上させます。

高校生 Interview

— どのような英語研修プログラムに参加しましたか？

自分の英語がどれくらい通用するか挑戦してみようと、高2の夏にオーストラリアでの2カ月の交換留学に行きました。パース郊外の緑豊かな町でホームステイし、地元の高校生たちに交じって授業を受けました。最初はなかなか言いたいことをうまく伝えることができなかったのですが、1週間のキャンプをきっかけに、それが大きく変わりました。大自然の中で重い荷物を担いで歩き、野山で寝泊まりするうちに、仲間との会話が弾み、英語で話すことが苦ではなくなったのです。かけがえのない友人もできて、日本に帰ってからも頻繁にやりとりをしています。帰国後のテストでリスニングの力がとても伸びたことを実感し、これからさらに英語力に磨きをかけたいと思っています。

高校2年生 特進コース



インター
ナショナル
教員



英語研修・留学プログラム

冬休みの英語宿泊研修に加え、オーストラリアやカナダ、ヨーロッパなどでの、海外研修・留学の機会を用意しています。現地の人々とコミュニケーションを取ることで、英語学習への意欲がさらに高まります。また、各種の異文化体験によって日本と外国との違いに気づき、自分の意見や考えを英語で発信することの大切さを理解するようになります。



	対象学年	実施期間	内容
国内留学体験	中1～高2	夏休み 1日	体験型英語学習
英語宿泊研修	中1～高1	冬休み 3日間	国内語学留学体験
海外文化研修	中3～高2	春休み	隔年で英国とイタリアで実施
オーストラリア語学研修	高2	夏休み 2週間 短期留学 2ヵ月	姉妹校の名門女子校での語学研修
カナダ留学	高1	1月下旬から 1年間	※単位取得可

「使える」英語を実感してより深い学びにつなげる英語研修

多くの和洋生が英語を学ぶ動機を持つのは、成功体験を重ねていくからです。授業内での成功体験だけでなく、学校外でも自信につながるきっかけを作るためTOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)での研修を行っています。いきなり海外研修などになるとハードルも高く感じられますが、本校からわずか1時間程でアクセスできる場所で、海外旅行や海外留学さながらの体験ができると、生徒からも好評の企画です。学校での学びが実社会で「使える」ことを実感し、この経験からより深い学びの必要性を感じ、生徒にとって学びの好循環を作るきっかけになります。

異文化に触れ、 向上心を刺激する海外文化研修

中3～高2の希望者を対象に、春休みに英国とイタリアを隔年で訪問。英国では、オックスフォード大学でのティータイムなど英国文化に触れ、イタリアでは各地の世界遺産や美術館を見学します。インターナショナル教員による事前学習が、研修をさらに充実させています。

※変更になる場合があります。

国内で海外のような体験をする英語宿泊研修

全学年の希望者を対象に、冬休みに佐倉セミナーハウスで実施。ネイティブ教員や卒業生のアシスタントと共に、3日間英語漬けで過ごします。クラスを習熟度別に分けてレッスンを行い、普段の会話も英語。オーストラリアの文化や風習、歌や踊り、動物、食べ物などについての知識を得ることもできる、国際理解を深めるための機会です。



知的探究心を刺激する 学習サポート体制

In Support of Studies

自学自習の定着と密な学習フォロー

「学ぶ楽しさ」を知る機会を設けることで学習意欲を高め、自学自習の姿勢を育みます。「ハイレベル講座」では伸びる生徒を後押しし、指名制の補習や夏期講座で「わからない」を解消。中学時代に必要な基礎学力を固め、進路選択を確実なものにしていきます。

フォロー体制1

さらに上を目指す力をつける！ハイレベル講座

中学3年生向けに、英語・数学の特別講座を放課後に実施。普通の授業よりやや高度な内容を指導することで、意欲の高い生徒のやる気を刺激します。今ある学力を高め、さらにそれを定着させることで、和洋国府台女子高校「特進コース」を目指す、強い目的意識を持った生徒を応援します。



フォロー体制2

個性と目的に合わせて伸ばす！STEP UP システム

英数の資格試験対策や、生徒の興味関心を引き出す夏期講座など、多彩な講座により生徒の伸びを支援しています。目的に合わせて選ぶことで、自分の得意分野を伸ばす機会ともなります。希望者には朝夕の補習も行い、高校での学びにつながる学力を養成していきます。

- 夏期にインターナショナル教員による「英語講座」
- 応用力と実践力を養う「夏期講座」※詳細はP13
- 学期ごとに「希望補習」を朝夕に実施

フォロー体制3

「わからない」を残さない！FOLLOW UP システム

英語や数学でつまづきが見られる生徒を対象に、追試や補習を実施します。授業→自習→試験→振り返りの反復で「わかる」楽しさを実感。自己解決の成果を出しています。

- 英数では必要に応じて補習で基本の確認と習得
- 期末試験前に復習
- 国語は朝の「追試・補講」で基本の確認
- 授業→自習→試験→振り返りの反復学習
- 国英数は単元ごとに小テストで弱点を確認



フォロー体制4

数学でつまづかないための！リメディアル講座

数学でつまづかないためには、まず苦手意識の克服が大切。中学1年生では入学直後から、算数・数学をしっかり復習する「リメディアル講座」を実施し、わからないことをなくして自信をつけます。数学的な思考力を習得する土台が固まり、スムーズな自己学習につながります。

学ぶ意欲を 後押しする自習環境

自習室は、毎朝7時～8時20分と放課後に開放。環境が整うことで、学習サイクルが定着します。各教科の教員が生徒の質問に答え、個別に課題を出す職員室前の質問スペースも活用されています。

Interview

特進を目指す中学生にインタビュー

「あきらめない力」が
つきました。



— 特進コースを目指すようになった理由を教えてください。

入学前から、中学高校ではできるだけ高いレベルの勉強がしたいと思っていました。高校の「特進コース」では皆が切磋琢磨しながら勉強に励んでいると聞き、自分もぜひその中に入って、実力をアップさせたいと思ったのです。そこで、特進コースを目指す生徒のための特別講座「ハイレベル講座」を受講することにしました。選抜制で一部の生徒だけが受けられるのですが、とてもやりがいがあり、受講できることになってよかったと思っています。



— ハイレベル講座の どのような点に魅力を感じますか？

講座で解く問題は高校レベル、時には大学受験レベルのものもあり、パッと見た瞬間、とても難しく感じられます。でも、そこであきらめずにがんばって正解が出せると、本当にうれしくなります。先生から「今これをやっておけば、後で必ず楽になります」と伺い、これを乗り越えると大学受験にも役立つのだと実感しました。夏休みには1週間の集中講義もあり、それを終えたときには、自分の世界が変わったように感じました。

— どんなことを目標に 勉強に励みたいと思いますか？

一緒に「ハイレベル講座」を受けている友人たちは大変意識が高く、大学受験はもちろん、留学や将来の仕事についても真剣に考えていて、とてもいい刺激を受けています。私は理系の研究職志望で英語も得意としており、これまで以上に勉強し、英語で研究レポートを読み書きできるようになりたいと思っています。「ハイレベル講座」を通して得たあきらめない力、物事を発展的に考える力を、これからの勉強や生活に生かしていくつもりです。



個性を尊重し 多様なキャリア・進路をサポート

For the Future

自分を生かせる未来を見出すキャリア・進路教育

人間関係や社会とのかかわりを形成し、自己管理・課題対応能力を高めるという大きな目標に向け、6年間を通し、段階的に発展するキャリア教育を実践。一人ひとりの個性や価値観に適した未来を共に考え、社会に貢献するために自分を磨く過程を指導します。中学時代は、基本的な人間関係を構築して自己への理解を深め、自分を生かせる人生や職業観を考えます。高校時代は、自己実現のための進路選択を行い、大学選びや合格に必要な勉強を自主的に進めます。将来への自信と使命感を育む教育を、探究的なプログラムにより実現させています。

真の学力を培い大学受験へ

大学入試改革のため、入学試験の形式や内容が変動しつつありますが、和洋では6年間の一貫教育により、様々な局面に対応可能な揺るぎない真の学力を培います。基礎学力を定着させつつ、さらに上を目指す生徒の学力を引き上げ、充実した演習科目や各種校内講座で応用力に磨きをかけていきます。

文理に多彩な学校推薦型選抜指定校制

大学の選抜方式が多様化し、学校推薦型選抜が重要な位置を占めるようになりました。この制度では、高校3年間の学業はもちろん部活動や課外活動の実績が重視されることから、学校推薦型選抜を目指すことが学校生活の充実にもつながります。充実した教育を備える和洋では、文系・理系ともに多くの大学より指定校の枠をいただいています。

学校推薦型選抜指定校制大学一例(2024年度入試)

文系・芸術			理系		
・学習院大学(文)	・獨協大学(外国語・法)	・学習院女子大学(国際文化)	・東京理科大学(理工)	・東京農業大学	・日本女子大学(理)
・法政大学	・日本大学(経)	・白百合女子大学	・学習院大学(理)	(生物産業・応用生物・生命科学)	・北里大学(看護)
(社・経・グローバル)	・神田外語大学(外国語)	(文・人間総合)	・工学院大学(先進工・情報・工)	・芝浦工業大学	・東京女子医科大学(看護)
・國學院大学(文・経)	・津田塾大学(学芸)	・昭和女子大学	・東京都市大学	(工・システム理工)	・日本獣医生命科学大学
・成蹊大学(文・法・経営)	・東京女子大学(現代教養)	(グローバルビジネス・)	(都市生活・メディア・環境)	・成蹊大学(理工)	(獣医・応用生命)
・明治学院大学	・日本女子大学	人間社会・国際・人間文化・	・東京電機大学	・日本大学(生産工・薬)	・昭和薬科大学(薬)
(文・法・経・社)	(文・人間社会・家政)	食健康科学・環境デザイン)	(工・理工・システムデザイン・	・東邦大学(理・健康科学・薬)	
・玉川大学			未来科学)		
(文・経営・観光・教育・					
リベラルアーツ・芸術)					

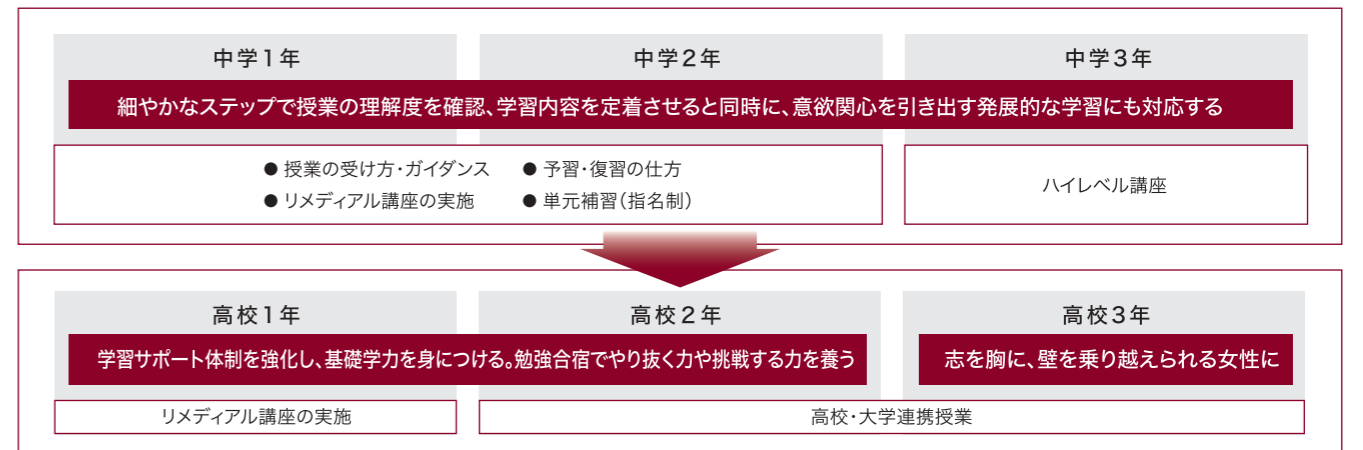
生徒一人一人に寄り添うきめ細やかな指導と視野を広げるための多彩なプログラム

	中学1年	中学2年	中学3年
4月	● 個人面談週間・保護者会 【社会の実際を知る】 企業から講師を招き、身近なところから社会を学ぶ。	● 個人面談週間・保護者会 6月実施 職業調べ・卒業生のお話を聞こう	● 個人面談週間・保護者会 様々な職業の方にお越しいただき、質問やインタビューを通して、働く人の生の声を聞く。「働く」とはどのようなことかを考え、自身の進路を考えるきっかけとする。
6月	● 個人面談週間 7月実施 企業との授業	● 個人面談週間 【仕事への理解を深める】 卒業生の話から、仕事の実際についての知識を得る。	● 個人面談週間 ● 進学説明会 7月実施 進路講演会
7月			
夏休み	● 保護者面談	● 保護者面談	● 保護者面談 ● 職場訪問
10月	● 保護者会 10月実施 秋の催し	● 保護者会 12月実施 職業インタビュー	● 保護者会 ● 個人面談 ● 進路選択にむけて ● 進路決定前の面談 4月~11月実施 起業体験 日本取引所グループ主催の起業プログラムを学園祭にて実施。クラスで株式会社を設立し、商品の仕入れ・販売管理を行う。
11月	● 保護者会 【自分と未来dayの実施】 自身のコンピテンシーを測定した結果をもとに、学年全体で将来のことを考えるワークショップの実施。	● 保護者会 身近な人にインタビューを実施、結果をまとめて発表を行う。	● 進路選択 ● 志望理由書作成

※主なプログラム(年度によって内容は変わります)

将来を見据えた進路教育

中学で各教科の授業内容をしっかり定着させることで、自分から進んで学習する姿勢が身につきます。高校では基礎学力を伸ばしつつ高大連携授業など多彩な取り組みを導入し、卒業後の進路をより具体的にイメージしながら、明確な目標を持って学習に励みます。



2023年度 主な合格実績

大学	学部	学科	大学	学部	学科	大学	学部	学科	大学	学部	学科	大学	学部	学科	大学	学部	学科		
筑波大学	生命環境	生物	立教大学	経済	経済政策	外国語	外国語	東京女子大学	現代教養	人文/日本文	京都女子大学	文	英語文化	北里大学	薬	生命創薬科学	千葉工業	創造工	建築
千葉大学	文	人文/行動科学	中央大学	文	人文/哲学	関西大学	法	法學政治	東京女子大学	現代教養	国際/社会学	理	生物分子科学	北里大学	獣医	生物環境科学	千葉工業	創造工	デザイン科学
松本大学	文	言語文化	中央大学	総合政策	政策科学	人間健康	人間健康	文	英文	東邦大学	理	生命環境科	順天堂大学	医	臨床検査	千葉工業	先進工	未来ロボティクス	
長崎大学	工	工学	法政大学	経営	経営戦略	同志社大学	文	文化史	日本女子大学	文	史学	東邦大学	薬	薬	順天堂大学	医	臨床工	千葉工業	先端工
学習院大学	文	心理	法政大学	経済	現代ビジネス	立命館大学	文	人文/日本史	日本女子大学	人間社会	心理	健康科学	看護	看護	芝浦工業	工	土木工	千葉工業	高度応用情報科
青山学院大学	経済	経済	関西学院大学	文	文化/哲学倫	立命館大学	文	人文/国際	東邦大学	家政	児童	明治薬科大学	薬	生命創薬科学	芝浦工業	工	環境システム		

着実に展開する 6年間の一貫教育

Consistent Education

教員チームによる組織的な教育指導を推進

多面的な教育改革を行うため、教員による「新教育研究部」を設置。大学のアカデミックスキルを生かした探究型学習、教科横断型授業、ICT活用などに取り組んでいます。高校「特進コース」の受験指導教員チームは、一人ひとりに最適な進路対策を実現させます。


	「人間関係をつくる」 中学1年	「自分を見つめる」 中学2年	「構想力を育てる」 中学3年	「自らの可能性を探る」 高校1年	「社会に目を向ける」 高校2年	「進路の決定」 高校3年
教科教育	国語	●読書習慣の確立・拡充 ●基本語彙の習得 ●辞書の徹底活用 ●漢字2,000字習得	●思考力・表現力の育成 ●多種多様な文章を読解 ●意見文・新聞レポート・プレゼンテーションなど様々な発表形態の実習	●思考力・表現力の深化 ●様々な入試形態に対応するための演習		
	社会	●社会および社会科への興味・関心の育成 ●夏期校外見学会 ●身近な地域調査 ●社会問題調査 ●租税教室 ●裁判傍聴		●基礎学力の育成 ●入試対策演習		
	数学	●基本的学力・知識の習得 ●思考・判断・表現力の育成 ●小テスト、計算力・表現力問題、グループワーク	●主体的、協働的な問題解決能力の育成 ●小テスト、思考力・表現力問題、グループワーク	●文理それぞれに応じた知識と思考力の習得 ●入試問題演習		
	理科	●授業内・課外での多彩で充実した実験・実習(希望者対象 臨海実験・天体観測・高大連携実験等) ●理科好きの育成	●科学的思考力、表現力の育成	●希望進路に向けて受験指導		
	英語	●世界の人々とコミュニケーションがとれる英語力(4技能)を身につけるとともに、異文化への理解をはぐくむ ●クラスを分割したインターナショナル教員による授業 ●和洋ラウンドシステム		●インターナショナル教員授業 ●アウトプット活動 ●大学入試に対応する演習		
その他	日本の伝統文化の基礎を学びつつ、探究学習と読書で思考力・問題解決力を養う					
	礼法・華道	邦楽	茶道	礼法 企業探究	日本文化ゼミ 平和教育・主権者教育 社会課題探究・探究型読書	茶道 個人研究
	読書の基礎トレーニング	推薦図書250冊のリストから、毎朝10分間読書を楽しむ		読書の基礎	推薦図書250冊のリストから、毎朝10分間読書を楽しむ	

和洋女子大学

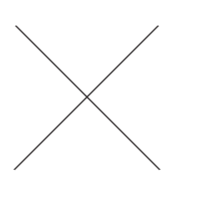
充実の学びで、社会で輝く女性に

社会で活躍する自立した女性を育成する和洋女子大学。中高大連携で高度な学びに刺激を受ける機会が多く、和洋女子大学への進学を目指す場合は高校1年生から大学の講義を受講できる和洋コース(卒業単位に認定)も設置しており、大学ではゆとりを持って留学や社会貢献、資格取得などに取り組むことができ、充実した学生生活を送ることができます。例年、約2割の生徒が和洋女子大学に進学しています。

人文学部	国際学部
日本文学文化学科 <small>日本文学専攻 書道専攻 文化芸術専攻</small>	英語コミュニケーション学科
心理学科	国際学科
こども発達学科	
家政学部	看護学部
服飾造形学科	
健康栄養学科	看護学科
家政福祉学科	




日本女性としての立ち居振る舞いや美意識を身につけるため、礼儀作法や社会人としてのマナー、茶道や華道などを授業で学びます。芸術に触れることで感性を磨き、社会人としての良識が備わります。また、日本の伝統文化に親しむことは、グローバル社会で必要とされる、母国のアイデンティティ確立に結びついています。



日々の生活や学習計画を記録する手帳を活用し、自己管理能力を養成。自学自習のサイクルが、おのずと完成されていきます。勉強合宿や受験特訓講座など、意欲をサポートする多彩な講座も用意されています。中高6年間の真摯な取り組みにより確かな学力を養い、第一志望合格を実現する自信と実力を築き上げます。

夢と目標を実現させる 高校のコースと特色

Highlights of Wayo's Courses

将来像に合致した学びで進路を拓く3コース編制

和洋女子大学進学を前提とし大学教員による授業を行う「和洋コース」、難関大学合格を実現する「特進コース」、総合型選抜・学校推薦型選抜を目指す生徒にも適した「進学コース」と、3コースを設置。一人ひとりの希望をかなえる密度の高い教育プログラムを展開します。





WAYO KONODAI Girls Uniform

和洋国府台女子中学校 制服紹介

年間行事

中3の修学旅行をはじめ、多くの行事で仲間と共に成長します。学園祭や体育大会などは、生徒会や委員会が中心となって生徒が自主的に運営。協働しながら、自ら判断し行動する経験を重ねます。



夏服

盛夏服

盛夏服

冬服



スラックス



コート



リュック

透湿性に優れたセーラーブラウスを採用。ポロシャツとチェックのスカートの組み合わせの盛夏服もあります。

ジャケットは、セーターなどのアイテムと合わせやすく、ご家庭で洗濯も可能です。

部活動

約9割の生徒が部活動に参加。全国に知られる部も多く、熱心に活動しています。高校生と一緒に活動する中で、勉強との両立の仕方や礼儀など、先輩から後輩へと自然に受け継がれます。体力や技術の向上のみならず、マナーや人間関係を学びながら、大きく成長していきます。18時に完全下校とし、安全にも配慮しています。

- 運動部**
- 水泳 ●卓球 ●ダンス ●陸上 ●ソフトボール
 - ソフトテニス ●バスケットボール ●バドミントン
- 文化部**
- 吹奏楽 ●茶道 ●華道 ●箏 ●演劇 ●音楽
 - 美術 ●英語 ●書道 ●栄養 ●手芸・被服
 - 理科 ●数学 ●文芸部



Club Activities

和洋Q&A

Questions and Answers

受験生の皆様から寄せられている質問にお答えします。

部活動や学校生活について

Q 中学生と高校生は一緒に活動しますか？

A 部活動によりませんが、基本的に合同で活動しています。高校生は中学生の手本になるよう努力し、その姿や技術を間近で学ぶことは中学生にとって有意義だと考えています。

Q いじめについて何か対策を行っていますか？

A 個別アンケートを実施、また面談等で個々の話を聞くことはもちろん、日頃から相談しやすい雰囲気作りを心掛けています。対策委員会を設置し、校内共通のガイドラインも作っています。

Q 部活動の活動時間について教えてください。

A 下校時の生徒の安全、家族との時間や家庭学習の時間にも配慮し、原則として18時に完全下校としています。

Q 部活動の加入率はどのくらいですか？

A 学年によって異なりますが、中学生の加入率は約90%以上、高校生の加入率は約80%です。部活動の活動日によっては掛け持ちも可能です。

高校について

Q 併設中学から全員高校に進学できるのでしょうか？

A 原則、全員が進学できます。毎年数名転居等で外部高校に進学する生徒がいます。

Q 授業以外の学習面の取り組みはありますか？

A 受験特訓講座、夏期・冬期講座、リメディアル講座など、学内で万全のサポート体制をとっており、多くの生徒が参加しています。

Q 勉強が遅れてしまった生徒に補習はありますか？

A 教科によっては基準に満たない場合、追試や勉強会を行うことがあります。

Q 各種講座について費用を教えてください。

A 夏期・冬期講座は無料。受験特訓講座は年間、高1:英・数・国 各40,000円、高2:英・数・国・世・化は各40,000円、日本史は20,000円、高3:英・数・国・化・日は各30,000円、世界史は15,000円。(2024年度予定) ※変更する場合があります。

進学について

Q 指定校推薦について最近の状況を教えてください。

A 難関私立大学をはじめ140以上の大学に700以上の学校推薦型選抜枠があり、毎年およそ2割前後の生徒が活用しています。

Q 和洋女子大学への内部進学率はどのくらいですか？

A 年により多少の変化はありますが、卒業生の約2割が和洋女子大学に進学します。※和洋コースの卒業生は2020年新設のため含まれていません。

Q 和洋女子大学には全員進学できますか？

A 和洋コースの生徒は原則、全員進学できます。進学コースは、各学部で決められた評定基準を満たした場合、内部推薦という形で進学できます。また、他大学の一般受験に挑戦できる併願制度があります。ただし、専願の場合より推薦基準が高く設定されています。特進コースは、一般入試でのみ進学可能です。

和洋の1日のスケジュール(土曜日は4時間授業)

8:30	8:50	12:40	13:20	15:10	18:00
登校	学活 読書	1限目～4限目	昼休み	5限目・6限目	学活・清掃 部活動 下校



中学生 Interview

一部活動の普段の様子や自分の目標を教えてください。

小学生のときに卓球を始め、中学でもっと力をつけたいと思い、大会で常に好成績を残している和洋の卓球部に入りました。皆、練習に対してはとても真剣ですが、先輩は明るく面白く、後輩は個性的で楽しい人が多く、和気あいあいと活動しています。今年は副部長を務めることになり、できるだけ自分から声を出して、皆の気分を盛り上げるようにしています。学習時間を確保するためテスト前は勉強に集中するなど、時間の使い方にメリハリをつけることで、成績を維持しています。勉強と部活を両立できるよう、高校は進学コースに進みます。今年は千葉県中学校卓球大会で女子団体優勝を成し遂げました。高校に進んだらインターハイで入賞することを目標としています。

中学3年生 卓球部



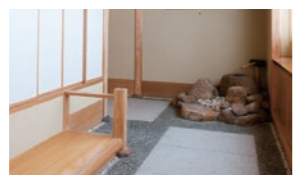
施設紹介

江戸川を臨む緑美しい高台に広がる中・高・大連携キャンパス。講義や実習など様々な交流を行い、和洋ならではの学びを実現させています。最新設備が充実した校舎で、生徒はのびのびと学校生活を送っています。



体育館

アリーナや更衣室、シャワールーム、学生ホール(食堂)などを備えています。



礼法室「洗心」

茶道の授業を行う日本間。和室での作法や立ち居振る舞いを学びます。



普通教室

全教室にプロジェクターを設置。ICTツールを活用した授業を行っています。



温水プール

体育館の1階にあり、水泳授業や部活動に使われます。

和洋の原点

堀越千代は、明治の世にあって、日本の近代化のために、経済的・人間的に社会で自立できる女性の育成を目指して和洋を創設しました。それはまさに時代が求める女性教育を実践する和洋の原点であり、この理念は今日もなお、その輝きを失うことなく受け継がれています。

創業者 堀越 千代



国分グラウンド

テニスコート5面、ハンドボールコート1面、200mトラックなど完備しています。



学生ホール

体育館1階にある食堂。食事をしたり、軽食を買うことができます。



購買部

文房具はもちろん、飲み物やパンも販売。和洋グッズもあります。



図書館

約10万冊を所蔵する開架式の図書館。自習スペースとしても利用されています。

和洋国府台の126年

明治30年 1897	明治34年 1901	昭和3年 1928	昭和21年 1946	昭和23年 1948	昭和24年 1949	昭和25年 1950	昭和57年 1982	平成4年 1992	平成9年 1997	平成18年 2006	平成27年 2015	平成29年 2017	令和2年 2020	令和4年 2022	令和5年 2023
---------------	---------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	--------------	--------------	--------------

- 飯田町(現在の千代田区富士見)に創設
- 9月27日、私立和洋裁縫女学院と改称以後この日をもって創立記念日とする
- 堀越千代が和洋裁縫女学院を麹町区
- 和洋女子高等学校設置
- 和洋女子中学校設置
- 和洋女子大学附属国府台女子高等学校・同中学校と改称
- 和洋女子大学附属国府台女子高等学校・同中学校と改称
- 中学校を市川市国分に移転
- 和洋学園創立100周年
- 被服科をファッションテクニクス科へ改称
- 新体育館・プール竣工
- 中学校校舎を国府台キャンパスに移転
- ファッションテクニクス科募集停止
- 和洋コース設立
- 和洋学園創立125周年
- 制服リニューアル

安心して学べる環境と、安全教育を徹底

防災

- 地震とその2次火災や、不審者侵入を想定した避難訓練を年3回実施
- 各クラスに避難経路図を掲示

設置機器

- 緊急地震速報受信装置
- 緊急一斉連絡
- 放射能測定器2台
- AED(心肺蘇生器)5台

セキュリティ

- 正門に守衛が常駐
- 防犯カメラを要所に設置
- 防犯モニターを職員室で常時監視
- 各教室に非常警報装置を設置



佐倉セミナーハウス

1997年5月に竣工。研修棟・宿泊棟・食堂などを備え、広大な敷地を有しています。

Interview #01

普段の定期テストの勉強が
大学合格に役立ちました。

同志社大学 文学部 文化史学科
特進コース 2024年卒業 箕野 遥奈さん

— 進路はどのように選び、
目標をどう達成しましたか？

中3のときに先生に勧められ、高校は特進コースに進みました。クラスメートは皆やはり意識が高く、刺激を受けて私も計画的に勉強するようになりました。大学では日本史を学ぼうと考え、先生方に相談して京都の同志社大学を選びました。定期テストの勉強を一生懸命続けて基礎固めをしたことが、受験にとても役立ったと感じています。将来は旅館やホテルに務めるのが夢で、和洋国府台女子で茶道など日本の文化を学んだことが、きっと生かせると思っています。



Interview #03

部活や勉強に励みながら、
看護師の道に進みました。

私立大学病院勤務
2019年卒業 高橋 里帆さん

— 学校で力を入れていたことや
努力したことを教えてください。

子どものころに始めた卓球を続けるため、和洋国府台女子を選びました。学校では英語の勉強に力を入れ、単語力がとても鍛えられたと思います。看護師を目指すことを決めたのは、高2になってからです。当時のAO入試で和洋女子大の看護学部看護学科を受験し、先生方に小論文の書き方指導や面接練習をしていただきました。合格したときはとても喜んでくださったのをよく覚えています。大学卒業後は大学病院に勤務し、患者さんに「ありがとう」と言ってもらえるときに、仕事のやりがいを感じています。



Interview #02

臨床検査技師を目指し
自習室で勉強を続けました。

順天堂大学 医療科学部 臨床検査学科
進学コース 2024年卒業 板橋 真香さん

— 中高の学校生活を通し
どのように成長したと思いますか？

中2から高3まで学級委員を務め、学園祭や修学旅行などの行事を通し、自分の与えられた役割を果たすことの大切さを学びました。勉強と吹奏楽部の活動を両立させるため、高校では進学コースを選びました。病気の早期発見や予防につながる重要な仕事である臨床検査技師を目指し、塾や予備校には通わず学校の自習室を利用して勉強を続け、休み時間や朝に先生方に質問していました。和洋国府台女子の先生方はわかるまで寄り添って教えてくださる、時間のない私にとってかけがえのない存在でした。



Interview #04

和洋コースに通っていたため
余裕のある大学生活を送れます。

和洋女子大学 看護学部 看護学科
和洋コース 2024年卒業 青木 悠里花さん

— 将来の夢と大学で実現させたいことを
教えてください。

中学生のとき、病院で患者さんたちに寄り添うファシリティドッグのハンドラーになりたいと思い、必要な看護師の資格を取得しようと、和洋女子大学看護学部を目指す和洋コースに入りました。和洋コースは探究の授業が多く、プレゼンテーションの機会がたくさんあるのも魅力でした。高校で大学の単位を一部取得しているので、大学生活には余裕があります。料理が好きで、栄養部部員として学園祭で手作りのパスタを出したのも、よい思い出です。好きなことが思いっきりできるのを楽しみにしています。

